

明治大学知的財産法政策研究所(IPLPI)セミナー

## 「平成 24 年著作権法改正の評価と課題」

(文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 (平成 23~27 年度))

情報財の多元的価値と、創作・利用主体の役割を考慮した知的財産法体系の再構築)

主催： 明治大学知的財産法政策研究所

共催： 明治大学法学部

### 【プログラム】

■問題提起 13:00~13:15

中山 信弘 (明治大学研究・知財戦略機構特任教授)

■第一部 基調講演 13:15~14:30

「改正著作権法の解説」

永山裕二 (前文化庁長官官房著作権課長、文部科学省初等中等教育局教科書課長)

「改正著作権法で見てきたもの」

福井健策 (弁護士・日本大学芸術学部客員教授)

■第二部 パネルディスカッション 14:45~17:00

「平成 24 年著作権法改正の評価と課題」

パネラー

上野達弘 (立教大学法学部国際ビジネス法学科教授)

奥邨弘司 (神奈川大学経営学部国際経営学科准教授)

永山裕二 (前文化庁長官官房著作権課長)

福井健策 (弁護士・日本大学芸術学部客員教授)

司会 金子敏哉 (明治大学法学部専任講師)

明治大学知的財産法政策研究所

Intellectual Property Law and Policy Institute (IPLPI) at Meiji University

本研究所の活動の詳細、過去のシンポジウムの議事録などについては、ホームページをご参照ください。<http://www.kisc.meiji.ac.jp/~ip/index.html>

明治大学知的財産法政策研究所(IPLPI)セミナー

2011年8月3日 「改正特許法の評価と課題 ―実務・理論の両面から」

2012年3月8日 「特許制度と公共政策」

2012年6月10日 「パブリシティ権を巡る諸問題 ―ピンク・レディー判決を契機に」

2012年11月22日 「国際政策と知的財産」(予定)

\* 本シンポジウム終了後、申込時のメールアドレスに本シンポジウムについてのWEBアンケートへの回答のお願いのメールを送信する予定です。お手数おかけいたしますが、ご協力を頂ければ幸いです。

## 基調講演者・パネリスト略歴

### ● 中山信弘 明治大学研究・知財戦略機構特任教授 東京大学名誉教授

#### 【略歴】

東京大学法学部卒業、同助手・助教授・教授を経て、現職。

知的財産戦略本部本部員（内閣官房）、産業構造審議会臨時委員（経済産業省）、工業所有権審議会委員（特許庁）、文化審議会委員（文化庁）、関税・外国為替等審議会委員（財務省）、（財）知的財産研究所会長・理事長兼所長を歴任。

#### 【主著・論文】

発明者権の研究（東大出版会）、マルチメディアと著作権（岩波新書）、特許法（弘文堂）、ソフトウェアの法的保護（改訂版）（有斐閣）、新注解特許法上下（小泉直樹氏と共編、青林書院）、著作権法（有斐閣）

### ● 永山裕二 前文化庁長官官房著作権課長

#### 【略歴】

- 1987年 文部省入省 高等教育局技術教育課
- 1991年 教育助成局教職員課企画係長
- 1998年 文化庁著作権課課長補佐
- 2003年 研究振興局振興企画課学術企画室長
- 2006年 高等教育局専門教育課長
- 2007年 初等中等教育局特別支援教育課長
- 2009年 文化庁長官官房著作権課長
- 2012年8月1日 文部科学省初等中等教育局教科書課長

### ● 福井健策 弁護士（日本・ニューヨーク州）／日本大学芸術学部客員教授

#### 【略歴】

1991年 東京大学法学部卒。1993年 弁護士登録。米国コロンビア大学法学修士課程修了（セゾン文化財団スカラシップ）などを経て、現在、骨董通り法律事務所 代表パートナー。東京藝術大学ほか非常勤講師、think C 世話人、国会図書館審議会ほか委員・理事を務める。<http://www.kottolaw.com> Twitter: @fukuikensaku

#### 【主著・論文】

「著作権とは何か」「著作権の世紀」（共に集英社新書）、「エンタテインメントと著作権」全4巻（編者、CRIC）、「契約の教科書」（文春新書）ほか。

● **上野達弘 立教大学法学部教授**

【略歴】

京都大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。  
成城大学法学部専任講師、立教大学准教授を経て、2011年より現職。  
文化審議会著作権分科会法制問題小委員会・国際小委員会の委員等を歴任。

【主著】

著作権法入門（有斐閣、共著）

<http://www.rikkyo.ne.jp/web/uenot/profile.html>

● **奥邨弘司 神奈川大学経営学部准教授**

【略歴】

京都大学法学部卒業後、電機メーカー法務部門に勤務（1991年度から2003年度）。ハーバード・ロースクール LL.M.課程修了（1997年度）、同東アジア法研究所客員研究員（1998年度）。2004年度より神奈川大学経営学部助教授、2007年度より現職。  
文化審議会著作権分科会専門委員・法制問題小委員会（文化庁）、産業構造審議会臨時委員・ルール整備小委員会（経済産業省）。

【主著・論文】

フェア・ユースの考え方（山本隆司弁護士と共著、太田出版）、「動画投稿共有サイト管理運営者と著作権侵害 ～民事責任に関する日米裁判例の比較検討～」(知的財産法政策学研究 33・35・36号)、「まねきTV・ロクラクⅡ最高裁判決後の著作権の間接侵害論 ～ネットワーク型サービスの場合に焦点を当てて～」(パテント 2011年8月号)

● **金子敏哉 明治大学法学部専任講師**

【略歴】

東京大学法学部卒業、東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了（博士（法学））。  
2005年より2007年まで日本学術振興会特別研究員（DC2）。2009年より現職。

【主著・論文】

「知的財産権の準共有」（日本工業所有権法学会年報 34号） 「著作権法 114条 1項と 3項における正規品と侵害品の価格差の取扱いについて」（AIPPI55 巻 5号） 「著作権侵害を巡る違法性の認識可能性と不法行為責任」（明治大学法学部創立百三十周年記念論文集）